

調査依頼書 (CentreCOM® FS708EXL)

年 月 日

一般事項

1. 御社名：

部署名：

ご連絡先住所：〒

TEL： ()

2. 購入先：

購入先担当者：

ご担当者：

FAX： ()

購入年月日：

連絡先(TEL)： ()

ハードウェアとネットワーク構成

1. ご使用のハードウェア機種 (製品名) シリアル番号(S/N) リビジョン(Rev)

製品名： CentreCOM FS708EXL



2. お問い合わせ内容

設置中に起こっている障害

別紙あり 別紙なし

設置後、運用中に起こっている障害

3. ネットワーク構成図

簡単なもので結構ですからご記入をお願いします。

別紙あり 別紙なし

ファーストイーサネット・スイッチ

CentreCOM FS708EXL ユーザーマニュアル

この度は、CentreCOM FS708EXL をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品は、10BASE-T/100BASE-TX ポートを 8 ポート装備したファーストイーサネット・スイッチです。本書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。また、本書はお読みのようになった後も大切に保管してください。

特長

- 16,000 個の MAC アドレス登録数をサポート
- Half Duplex 時のフローコントロール(バックプレッシャー機能)をサポート
- オートネゴシエーション機能をサポート
- 外部電源型
- カスケード接続専用ポート(MDI)を 1 ポート装備
- ポートごとの通信状況が一目でわかる LED を装備
- 付属のウォールマウント用タッピングスクリューにより、壁などの垂直面に取り付け可能
- マグネット Kit M(別売)により、スチール製デスクサイドなどの垂直面に取り付け可能

梱包内容

最初に梱包箱の中身を確認して、次のものが入っているかどうか確認してください。
また、本製品を移送する場合は、工場出荷時と同じ梱包箱で再梱包することが望まれますので、本製品が納められていた梱包箱、緩衝材などは捨てずに保管しておいてください。

- CentreCOM FS708EXL 本体
- AC アダプター
- ゴム足(粘着タイプ)・4 個)
- ラックマウントキット(ブラケット 2 個、ネジ 4 個)
- ウォールマウントキット(タッピングスクリュー 2 個、プラスチックアンカー 2 個)
- マグネット Kit M(別売) 取り付け用ネジ 4 個)
- 製品保証書(3 年保証)
- お客様インフォメーション登録カード
- シリアル番号シール
- ユーザーマニュアル(本書)

各部の名称と機能

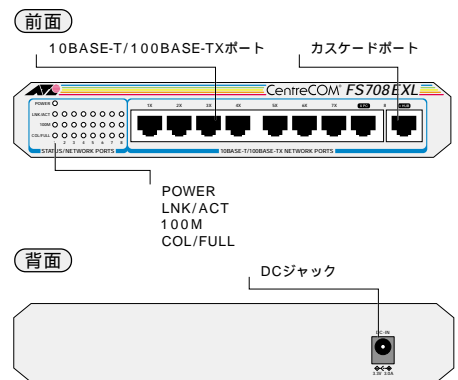


図 1 外觀図

10BASE-T/100BASE-TX ポート
100BASE-TX、または 10BASE-T の UTP ケーブルを接続するためのコネクタです。これらのポートはオートネゴシエーション機能をサポートしているため、最適な通信速度(10Mbps/100Mbps)と通信モード(Full Duplex/Half Duplex)を自動設定します。

カスケードポート
本製品を他のスイッチやリピーターと接続する場合に使用するカスケード接続専用のポートです。

カスケードポートはポート 8 と共用のため、ポート 8 を使用している場合は使用できません。

POWER LED(緑)
本体に電源が正常に供給されているときに点灯します。

LNK/ACT LED(緑)
ポートと接続先機器がリンクしたときに点灯します。また、ポートがパケットを送受信しているときに点滅します。

100M LED(緑)
ポートが 100Mbps で動作しているときに点灯します。消灯している場合は、10Mbps で動作していることを示します。

COL/FULL LED(緑)
ポートが Full Duplex で動作しているときに点灯します。Half Duplex で動作している場合は、コリジョンが発生しているときに点滅します。

DC ジャック
AC アダプターの DC プラグを接続するためのコネクタです。

設置するまえに

設置にあたってのご注意
本製品の設置・使用を始める前に、必ず 3 ページの「安全のために」をよくお読みください。設置に当たっては、次の点にご注意ください。

- 直射日光のあたる場所、多湿な場所、ほこりの多い場所に設置しないでください。
- 傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。本体側面にある通気口をふさがないように設置してください。
- テレビ、ラジオ、無線機のそばに設置しないでください。
- 電源ケーブルや各メディアのケーブルに無理な力がかかるような設置は避けてください。
- 本製品は屋外ではご使用になれません。
- コネクタの端子にさわらないでください。静電気を帯びた手(体)でコネクタの端子に触れると、静電気の放電により故障の原因となります。

電源
必ず付属の AC アダプターを使用し、AC100V-240V の電源コンセントに接続してください。それ以外の AC アダプターや電源コンセントを使用すると、発熱による発火や感電のおそれがありますのでご注意ください。

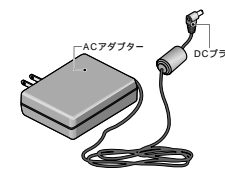


図 2 AC アダプター

デスクの上などに設置する場合
本製品をデスクの上などに設置する場合は、本体底面の四隅にある マークの位置に同梱のゴム足を貼り付けてください。ゴム足は本体を固定し、衝撃を吸収するクッションの役目をしますので、本製品をデスクの上などに設置する場合は、必ずゴム足を使用してください。

19 インチラックに取り付ける場合
付属のラックマウントブラケットを使用すると、本製品を EIA 規格の 19 インチラックに取り付けることができます。

- 電源ケーブルや各メディアのケーブルをはずします。
- ゴム足が貼られている場合は、ゴム足をはがします。

本体側面にブラケットを合わせ、ブラケット取り付け用ネジで両側ともしっかりと固定します。

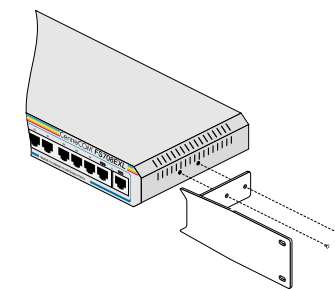


図 3 ラックマウントブラケットの取り付け

19 インチラックの希望する位置に本体を合わせ、適切なネジ(別途ご用意ください)でしっかりと固定します。

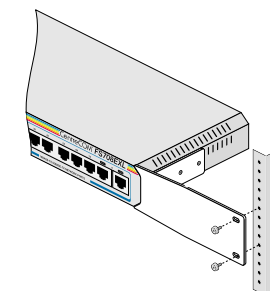


図 4 19 インチラックへの取り付け

- 壁に取り付ける場合
付属のウォールマウント用タッピングスクリューを使用すると、本製品を壁などの垂直な面に取り付けることができます。
- 石膏ボードやベニヤなど、中空になっている壁に取り付ける場合は、付属のプラスチックアンカーを併用してください。
- 本体と UTP ケーブルを合わせ、最大 5kg 程度の垂直重量がかかりますので、しっかりと壁に取り付けてください。手で押しただけでへこんでしまうような壁には取り付けしないでください。

- 次の点を考慮しながら、設置場所と設置方向を決めてください。
 - 電源ケーブルと UTP ケーブルの接続が可能であること
 - LED の表示が監視可能であること

- タッピングスクリューを埋め込む位置を決めます。このとき、タッピングスクリューの間隔が本体底面にある 2 つの取り付け穴の間隔と同じになるように注意してください。

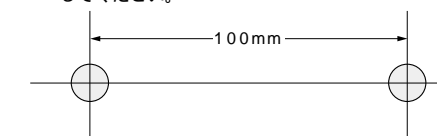


図 5 壁への取り付け寸法

ネジのたたない壁への取り付けには、プラスチックアンカーを使用します。プラスチックアンカーは、あらかじめきりやドリルなどで開けておいた穴に挿し込み、かなづちで軽くたたいて壁に埋め込みます。穴はプラスチックアンカーがやっと入る程度の大きさにしてください。穴が大きすぎるとがたつきの原因となります。

- ネジ頭を 5mm ほど残して、タッピングスクリューを壁(または、プラスチックアンカー)にねじ込みます。

